

Karuizawa 2026 Resort Concerts

軽井沢リゾートコンサート

9/20
日

11:00 ~ 11:30

14:00 ~ 14:30

定員無し

(先着順でのお席のご案内となります。満席となった場合は立ち見での鑑賞となります。)

堀辰雄文学記念館 0267-45-2050



©井村重人



堀辰雄文学記念館
軽井沢町大字追分 662

＜出演＞尾尻雅弘（ギター）、杉原桐子（ヴァイオリン）、小野恵美（チェロ）

＜曲目＞アラム・ハチャトゥリアン：バレエ「ガイース」より

カルロス・ガルデル：想いの届く日、アストル・ピアソラ：リベルタンゴ 他

9/22
火・祝

11:00 ~ 11:30

14:00 ~ 14:30

定員：各回25名

※要申し込み

旧雨宮邸ギャラリー蔵 申込み：0267-45-8695（平日のみ）



旧雨宮邸ギャラリー蔵
軽井沢町大字長倉 2112-21 離山公園内

＜出演＞藤巻良康（ウッドベース）、小夜子（ヴァイオリン）、真間麻美（ピアノ）

＜曲目＞チック・コリア：シシリー、ミシェル・ルグラン：キャラバンの到着、

クロード・ドビュッシー：月の光（ジャズアレンジ ver）他

10/31
土

11:00 ~ 11:30

14:00 ~ 14:30

定員無し

(先着順でのお席のご案内となります。満席となった場合は立ち見での鑑賞となります。)

追分宿郷土館 0267-45-1466



追分宿郷土館
軽井沢町大字追分 1155-8

＜出演＞松本花菜（ヴァイオリン）、小中澤基道（ヴィオラ）、永富さおり（チェロ）

＜曲目＞ドホナーニ：弦楽三重奏のためのセレナーデより、中田喜直：小さい秋見つけた 他

○料金：大人 400 円、高校生以下 200 円（施設入館料）

○主催：軽井沢町教育委員会 tel.0267-45-8695 ○企画制作：公益財団法人軽井沢大賀ホール ○問合せは各施設へ

・曲目、内容は変更になる場合がございます。・演奏中の写真撮影はご遠慮ください。

[9/20 出演者]



尾尻雅弘 Masahiro Ojiri / ギター

バークリー音楽院にてジャズ・ギター、マンハッタン音楽学校にてクラシック・ギターをマヌエル・パルエコ氏に学ぶ。在学中、第5回 GFA 国際ギターコンクール及び、第29回パリ国際ギターコンクールにて共に第3位を受賞。1992年、日本フィルハーモニー交響楽団との『アランフェス協奏曲』で日本デビュー。CDはボニー・キャニオン、オクタヴィア・レコードなどから多数リリース。ギターと共に長野県軽井沢町に移住し来年で30年。音楽の視野を広げつつ地道に活動中。



杉原桐子 Kiriko Sugihara / ヴァイオリン

仙台市出身。宮城学院女子大学音楽科卒業。在学中よりオーケストラのエキストラ、イベントやコンサート、演劇の舞台などに出演。2000年 KUHMO 室内楽音楽祭参加。2004年に軽井沢へ移住後は ensemble NOVA のコンサート、日本モーツァルト愛好会例会や軽井沢リゾートコンサート等に出演。ギタリスト尾尻雅弘氏のプロデュースによる『軽井沢アマデウスバンド』で2016年に『魔笛』『フィガロの結婚』ギター室内楽集、2020年に【ビートルリアナス】のCDをリリース。ライブペインティングでの演奏や、朗読とのステージなど、様々な表現とのコラボレーションにも積極的に取り組んでいる。ensemble NOVA 所属。軽井沢在住。



小野恵美 Megumi Ono / チェロ

幼少期よりピアノに触れ、桐生女子高校への進学を期にチェロを始める。レオニード・グルチン氏に師事。音楽大学を卒業後は数度にわたり渡欧、ウィーン国立音大教授シュテファン・クロブピツチュ氏に師事。アントンヴェーバーン夏期講習会（オーストリア）に参加、選抜者による修了コンサートに出演。ラ・フォル・ジュル・ネ音楽祭、軽井沢リゾートコンサート他、音楽祭及びイベント出演や、各地のプロオーケストラなどに出演。またテレビ出演（日本テレビ「しゃべくり007」他）、スタジオレコーディングなど多岐に活動。高崎市において自身のチェロ教室を開講し、ヨガや呼吸法などをベースに、生涯学習としてチェロと関わるための奏法を独自に研究・指導している。アンサンブルグループ「チェロノワール」講師。日本クラシック音楽コンクール審査員。

[9/22 出演者]



藤巻良康 Yoshiyasu Fujimaki / ウッドベース

長野県出身。高校よりエレキベースを、大学よりウッドベースを始め、大学卒業と同時にプロベーシストとしてのキャリアをスタートさせる。都内ジャズクラブ、ライブハウスで演奏を行いながらロックやポップスなど様々なジャンルのアーティストのサポート、ツアー、レコーディングなどにも参加する。またラテンの現場も多く、キューバ海外公演や、在日キューバ人、ペルー人など多国籍なバンドに所属しラテン系海外アーティストの来日サポートツアーにも数多く参加。その他、文化庁の子供舞台芸術鑑賞体験支援事業にも携わり、ジャズとサーカスとのコラボバンドなどで全国の小学校の芸術鑑賞会に毎年出演。2024年2月にピアニスト眞間麻美（しんまあさみ）と2人のオリジナル曲を収録したミニアルバム「つむぎ・つがい」を発表し、売り上げの全額を能登半島地震の義援金として寄付する。また8月に同2曲を含むオリジナル曲8曲入りのCD「インプレッション」を発売。



小夜子 Sayoko / ヴァイオリン

3歳よりヴァイオリンを始める。6歳で渡米、自由な環境で音楽に親しむ。帰国後ポップスなど幅広い音楽に興味をもち独学で演奏する。お茶の水女子大学卒業。栄養士資格を取得するも音楽の道を志す。ジャンルを問わず様々なアーティストのライブやレコーディングに参加。またテーマパーク、ショー、演劇で演奏する傍ら、ソロや自身のユニットでライブ活動を開始。ポップス・ジャズヴァイオリンの第一人者の中西俊博氏に師事。作曲も手掛けライブでも自作曲を披露。5弦ヴァイオリンやエ

フェクターを活用したエレキヴァイオリンにも挑戦するなど、型にはまらない異色のヴァイオリニストである。2018年11月セルフプロデュースによる初のソロアルバム「LIFE」をリリース。様々なミュージシャンとのコラボや自身のユニットでもアルバムをリリースするなど精力的に活動中。



眞間麻美 Asami Shimma / ピアノ

ピアノの先生でもある母の影響を受け2歳からピアノを始める。小学生の頃から作曲を学ぶ。東京音楽大学ピアノ科卒業。在学中は主にクラシックを弾いていたが副科ではジャズアドリブ奏法も勉強。現在、パーティ演奏や音楽イベントはもちろん、レストランでBGM演奏など幅広く演奏活動を行っている。オリジナル曲「こぼれ桜」「空に響く鐘」は信州銘醸株式会社のホームページのBGM（2022、2025年度後期）に起用される等、作曲活動も精力的に行っている。これまでにソロやユニット等多数CDを発表。

[10/31 出演者]



松本花菜 Kana Matsumoto / ヴァイオリン

栃木県宇都宮市出身。5歳よりヴァイオリンを始める。国立音楽大学卒業。ヴァイオリンを川沼文夫氏、大関博明氏に師事。これまでにソリストとして宇都宮ジュニアオーケストラ、ensemble NOVA、栃木県交響楽団、宇都宮OGオーケストラと共演。現在、群馬交響楽団ヴァイオリン奏者。群馬バロックオーケストラのメンバー。弦楽アンサンブルすみれ代表。



小中澤基道 Motomichi Konakazawa / ヴィオラ

長野県諏訪市に生まれ、4歳よりヴァイオリンを始める。洗足学園音楽大学大学院在学中にヴィオラに転向。2007年、ソリストとして洗足フィルハーモニーと共演する。現在、日本フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ奏者として活動する傍ら、客演首席、ソロ、室内楽、レコーディングなど活動は多岐にわたる。石田組メンバー。洗足学園音楽大学非常勤講師として後進の指導にもあたる。2008-2010年 GMMFS に参加。これまでにヴィオラを岡田伸夫氏に、室内楽を岡田伸夫、木越洋、安永徹、市野あゆみの各氏に師事。



永富さおり Saori Nagatomi / チェロ

仙台市出身。3歳よりピアノを始める。宮城第一女子高等学校理科入学時にチェロと出会い、本格的に音楽の道を志す。震災後、NPO 法人イエローエンジェルの支援を受け、桐朋学園大学音楽学部卒業。第45回及川音楽事務所新人オーディション最優秀新人賞第2位。2013年より Cello Quartet “結” メンバー。2020年より1年間プラハ交響楽団オンラインオーケストラアカデミーに在籍。現在は室内楽や国内オーケストラでの客演など各地で演奏活動をする傍ら、後進の指導やプログラムノート等の執筆を行っている。

